



津市うぐいす図書館講演会

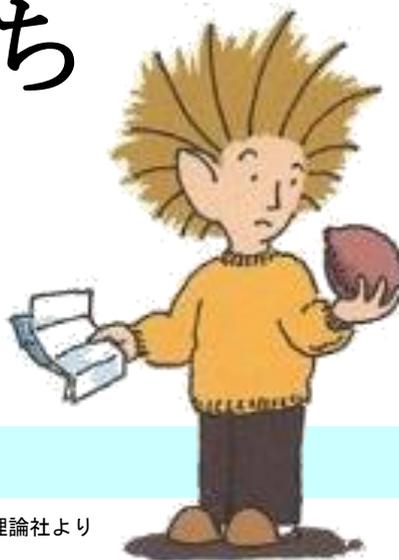


児童文学作家

岡田淳さん講演会

物語と子どもたち

図工教師を続ける一方で、数々の独創的なファンタジーを発表し続けてきた岡田淳さん。その創作の泉はこどもたちと過ごした小学校にあった…。



挿絵『ふしぎな木の実の料理法』（こそあどの森の物語） 理論社より

と き：**平成26年2月16日(日)**

14時～16時（13時30分開場）

ところ：白山総合文化センター 多目的室

定員：60人（先着）

入場無料・全席自由

講演後、
サイン会が
あります。

お申し込み
問い合わせ先



1月19日（日）から図書館カウンター、電話にて受け付けます。（閉館時、休館日は除く）

津市うぐいす図書館

津市白山町二本木 1139-2（白山総合文化センター内）

TEL：059-262-5000

●開館時間 平日 10:00～19:00

土日 9:00～17:00

●休館日 毎週火曜日、国民の祝休日（土・日を除く）、館内整理日（毎月最終木曜日）
年末年始（12月28日～1月4日）



岡田淳さん講演会

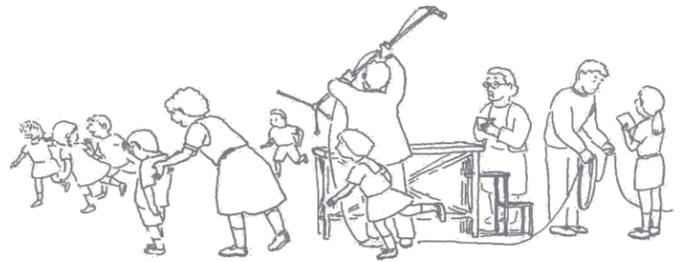
物語と子どもたち



岡田淳（おかだじゅん）さんの紹介



1947年、兵庫県生まれ。神戸大学教育学部美術科卒業。図工専任教師として小学校に38年間勤務。その間から斬新なファンタジーの手法で独自の世界を描く。『放課後の時間割』（日本児童文学者協会新人賞）『学校ウサギをつかまえろ』（同協会賞）『雨やどりはすべり台の下で』（サンケイ児童出版文化賞）『扉のむこうの物語』（赤い鳥文学賞）「こそあどの森」シリーズ（野間児童文芸賞）等受賞作も多い。他に『二分間の冒険』『ふしぎの時間割』『竜退治の騎士になる方法』『フングリコングリ』『カメレオンのレオン』絵本『ヤマダさんの庭』マンガ『プロフェッサーPの研究室』エッセイ『図工準備室の窓から』等がある。



挿絵『ふしぎの時間割』・『びりっかすの神様』 借成社より

津市うぐいす図書館

津市白山町二本木 1139-2（白山総合文化センター内）

TEL：059-262-5000

- 開館時間 平日 10:00～19:00
土日 9:00～17:00
- 休館日 毎週火曜日、国民の祝休日（土・日を除く）
館内整理日（毎月最終木曜日）
年末年始（12月28日～1月4日）

